



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

- 加藤 利江
 - ①予算と政治責任について
- 石川 克正
 - ①水道料金改定について
 - ②なぜ災害対策本部は機能しないのか
- 吉田 幸太郎
 - ①コスモス街道コスモスの花育成活動
- 清水 修
 - ①ごみ減量・資源リサイクル事業について
 - ②低空飛行の問題について
 - ③要望書に対する市の対応について
- 佐久間 奈々
 - ①新庁舎建設について
 - ②花園IC拠点整備プロジェクトについて
- 鈴木 三男
 - ①国保の減免制度について
 - ②国保税の滞納について
 - ③就学援助について
- 清水 健一
 - ①農業支援・振興策について
 - ②教育について
- 五間 くみ子
 - ①学校給食行政について
 - ②防災対策について
- 田島 信吉
 - ①公共施設建設と防災について
 - ②新川本公民館等複合施設の建設について
 - ③深谷市川本の文化施設と防災を考える会からの要望について
- 三田部 恒明
 - ①財務戦略について
 - ②子育て支援策の拡充について
- 茂木 一郎
 - ①深谷市の健康づくりの取り組みについて
- 為谷 剛
 - ①通学路の交通安全確保について
- 中矢 寿子
 - ①災害時における避難所運営について
 - ②協働推進部について
- 角田 義徳
 - ①地域経済の活性化について
 - ②生命を守る施策について
- 村川 徳浩 (ミルクおやじ)
 - ①公共施設に設置されている太陽光発電設備について

28年度補正予算をチエック

臨時福祉給付金等給付事業による増額補正など合わせて4億4672万7千円の補正となります。

障害者支援事業

Q 放課後等デイサービス事業所数は、

A 平成24年度は2カ所であったが、現在は11事業所である。児童福祉法の改正で、NPO法人、民間企業も参入でき、増加となった。

Q 数は足りているのか。

A 昨年度同時期の比較で、人数で約43%、利用回数で約74%の増加である。これで見るとは考えていない。

ふつかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業

Q 対象者数は、

A 一件3万円で、小学生が6人、中学生が6人の合計12人を予定している。

農業施策推進事業

Q 県のオーダーメイド型産地づくり支援事業の、埼玉産直センターの玉ねぎ部会への補助金600万円は事業費の何割か。

A 事業費は1391万3380円。2分の1が補助金対象で、上限600万円である。

請願の審査結果

請願第12号 (採択) 「米政策改革」に対する稲作農家の不安を払拭し経営の安定と担い手経営の再生産の確保を求める意見書提出への請願

公明党深谷支部 地区女性委員 根岸 清子

請願第13号 (採択) 安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書提出への請願

公明党深谷支部 地区連合会長 坂井 泰博

人事案件

人権擁護委員 小=新=吉、暮=井=澤、利=和=正、明=子=則 (敬称略)

12月定例会 議案に対する各議員の賛否 (一部掲載)

議案	会派名(※)														審議結果										
	深谷同志会				深政	深和会		公明党	共産党	彩新	深成会														
議員名	角田義徳	茂木一郎	富田勝	武井伸一	清水健一	柴崎重雄	馬場茂	加藤利江	吉田幸太郎	倉上由朗	高田博之	新井清	仲田稔	五間くみ子	三田部恒明	中矢寿子	清水修	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	田島信吉	為谷剛	石川克正	松本政義	
水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定	深丘園	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	深谷市総合健診センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	深谷グリーンパーク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	花園就業改善センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	川本サングリーンパーク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	仙元山公園等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
深谷市民文化会館等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「米政策改革」に対する稲作農家の不安を払拭し経営の安定と担い手経営の再生産の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※会派名は、共産党は日本共産党、深政は深政クラブ、彩新は彩新連合です。 ※議長は可否同数のみ採決に参加します。 ※○は賛成、×は反対、欠は欠席です。

Q 予算と政治責任について

A 市民ニーズや行政評価を踏まえて予算を編成している

加藤 利江

Q 限られた財源の中で「予算編成」こそ、政策優先順位を具体化するもの。その認識について。

A 限られた財源を最大限有効活用するための予算を編成し、議会にて審議、議決されており、適切であるものと認識している。

Q 「予算執行」は、当該年度における政策の実行であること、その認識について。

A 予算の執行結果である決算について、議会において、決算認定を受けており、適切な対応をしているものと認識している。

Q 市民生活上のため多くの政策課題の中から本事業を優先させたという基本的認識について。

A 教育や福祉など、毎年度必要な事業を実施していることから、優先しているわけではなく。

